

Q&A

Q) なぜジャパントラストは、北米向けの案件で迅速な対応が可能なのですか？

A) 北米向けに特化した NVOCC として、次の三つの点で特徴があります。

- 1) 北米航路の船会社すべてとSCを結び、全船会社の全サービスのスペースを一定量確保しているので、荷主のニーズに合ったスペースが迅速に提供できる体制をとっている。
- 2) NVOCC 業界初「FCL の House B/L でのカーゴトレース」が、弊社ホームページ上で可能で、24 時間リアルタイムに、どのコンテナがどこにあるのかが分かる。（詳しくは、弊社営業担当者にご確認ください。）
- 3) ロスとシカゴに、日系企業の求めるサービスレベルを熟知した日本での営業経験がある駐在員が、現地のトラブルなどに迅速に対応。

北米向けはぜひ弊社におまかせください！必ずご満足いただけるよう全力で対応致します。

ジャパントラストかわら版
情熱羅針盤



Employee's Profile

東京支店経営企画室の柏倉です。入社して早5年、昨年の4月からは営業から経営企画室に異動となり、総務・経理・人事・システムと多岐に渡った業務を担当しています。まだ不慣れな部分もあるため毎日忙しくしていますが、ゆくゆくはもっと営業のサポートを行い、お客様の満足度向上にも貢献することを目標としています。私生活では学生時代に熱中していたジャズドラム演奏を再開し、まだ先の事になりますがライブを目指して練習に勤しんでいます。お客様方と直接関わらせて頂く事は少ないかと思いますが、どうぞよろしくをお願いします。



東京支店経営企画室：柏倉

海運豆知識

船の時間：船にはいろいろな時間がある？

私たちの時間は、兵庫県明石市を通る東経135度の緯度線で太陽が最も高くなる（南中）時刻を正午として日本標準時が決められています。これは、「協定世界時」（イギリスのグリニッジ＝経度0度を基準にした標準時）から9時間進んでいます。これは、地球が球形で1周は360度、地球は1日（24時間）で1回転しますから、これを24時間で割ると1時間に15度ずつ回転していることがわかります。明石市は東経135度ですから、9時間だけ（135÷15）世界時よりも進んでいるわけです。国内航路の船（内航船）は、日本の国内だけを航海しているため日本の時間（日本標準時）があれば十分ですが、外国航路の船（外航船）は世界中を航海するために、船の位置（経度）や船が入港する国によってその船が標準にする時間（船内時）が異なってきます。このため、船内の生活や寄港地でのやり取りでは船内時を使いますが、世界各地との通信や他の船との連絡には協定世界時を使うこととなります。

Letter from U.S.A.

アメリカへ赴任して初めての冬がやってきました、シカゴも冬本番です。寒い時はマイナス20℃近くまで気温がさがり、ミシガン湖からの吹き降ろす風のおかげで体感温度はそれ以上の時もあります。冬はとても厳しいですが、雪が積もった町並みにイルミネーションはとてもキレイです。写真は飛行機から撮影したシカゴのダウンタウンです。知り合いに小型飛行機のパイロットがいますので、都合が合えば空からのシカゴをご案内出来ます。ご出張予定の方は是非ご連絡下さい。

駐在員：大川内

